



一般社団法人 埼玉県環境産業振興協会

協会だより

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-5-7 高砂建物ビル 3F

TEL 048-822-3131 FAX 048-822-6299

<http://www.saitama-kankyousangyousinkou.jp>



■台風19号による災害廃棄物の処理支援活動実施中

- ・10月12日～13日の台風19号の影響により、都幾川、越辺川などの堤防が決壊し、東松山市で407棟、坂戸市で262棟が床上浸水の被害を受けました（10/28現在）。
- ・協会は、県との「地震等大規模災害時の災害廃棄物の処理等に関する協定」（平成16年11月）に基づく支援要請を、15日には東松山市、17日には坂戸市から受け、同日から支援活動を行なっています。
- ・支援協力会員は、災害時緊急対応班長・副班長会社、西部・東松山地区での協力可能会社を中心に、現在、東松山市では9社、坂戸市では1社となっています。
- ・東松山市では、西本宿災害廃棄物仮置場（市最終処分場）において、災害廃棄物の重機等による選別（可燃物、不燃物、家具、家電、畳、粗大ごみ、タイヤ等）と可燃物等の市焼却場、協力会員の処分・リサイクル施設への搬出・処分等を行っています。
- ・坂戸市では、石井水処理センター仮置場等で、重機による選別を行なっています。
- ・両市における現在の支援要請期間は1ヶ月となっておりますが、災害廃棄物の処理期間は長期にわたることが予測され、他地域の会員にも広く協力をお願いすることになる見込です。後日、問合せ等いたしますので、その折はよろしく願いいたします。



東松山市の仮置場で活動する重機 10/23



家電、可燃物等の山 10/23

収集運搬業研修会のお知らせ

すでに通知のとおり、会員の6割を占める収集運搬業者を対象に研修会を開催します。

○日時 令和元年11月28日（木） 14時00分～16時00分

○場所 埼玉会館 7A会議室（7階）

○講演 「収集運搬業における交通安全の確保について」 自動車安全運転センター
「ドライバーのための廃棄物処理法の基礎知識」 県産業廃棄物指導課 ほか

■令和元年度労働安全衛生大会が180名の参加により開催されました

- ・9月24日、埼玉県県民健康センターで、第3回目の協会主催の労働安全衛生大会が開催され、受講者には受講証明書が交付されました。
- ・小林会長、来賓の山井穀県産業廃棄物指導課長のあいさつに続き、労働安全衛生標語優秀作品の表彰が行なわれました。応募390作の中から最優秀賞に選ばれたのは、(株)クワバラパンぷキンの佐々木学様の作品です。
- ・講演会では、労働安全衛生コンサルタントの二階堂久氏から「労災の『事故の型』を知って再発防止対策を考えよう!」と題した講演があり、最も多い事故の型、転倒、はさまれ・巻き込まれ、墜落・転落について、ビジュアルな災害事例に基づく具体的な対策が説明されました。多くの受講者が「目からウロコ」の教訓を学んだことと思います。
- ・続いて、埼玉労働局の茂野和信産業安全専門官から「産業廃棄物処理業における労働災害の発生状況と安全衛生対策」と題して、業界における重篤な労働災害などを中心に、働き方改革や石綿対策などについて講演いただきました。
- ・事業所における労働安全衛生の取組としては、(株)シタラ興産と(株)タカヤマから報告があり、二階堂氏から懇切なコメントをいただきました。
- ・最後に、高澤担当副会長の発声で、一同「安全確保の大切さを深く認識し、それぞれの職場において、災害ゼロに取り込むことを、参加者の総意として」宣言しました。なお、当日は、ミドリ安全(株)、(一財)あんしん財団、(公財)埼玉県健康づくり事業団、矢崎エナジーシステム(株)のご協力により、器材等の展示を行いました。



熱心に聴講する受講者

安全衛生標語優秀作

最優秀賞

咲かせるな 現場に潜む 危険の芽

優秀賞

学ぼう過去の安全を 褒めよう今日の無事故を
百のカンより正しい手順 基本を守って安全作業
初心忘れず! 安全意識に慣れはなし!

※事業所でも御活用ください。

産業廃棄物処理に係る労働災害防止の徹底について

9月12日付けで通知いたしましたとおり、9月11日に会員企業において死者2名の重大な労働災害が発生しました。

1名の作業者が食品廃棄物の攪拌槽内に落とした工具をとるため、槽内に入って酸欠で死亡、これを助けようとした1名の作業者も重体となり、翌日死亡した労災事故です(状況は推定)。

会員各位におかれては、事業所内の危険箇所の再確認と、起こりうる事故災害を想定した設備面・ソフト面での対策、特に施設への立ち入り禁止と立ち入る場合の安全措置等の基準を明確にするなど、同類災害発生の防止を徹底されるようお願いいたします。

※協会HP労働安全衛生情報収集窓口をご活用ください。ヒヤリ・ハット事例も募集中です。

■廃プラ類の処理施設の保管上限に関する廃棄物処理法施行規則が改正されました

(9月4日公布・施行)

- ・優良産廃処理業者が、処分又は再生のために廃プラスチック類を保管する場合、その保管上限が、処理施設の処理能力の1.4倍から2.8倍に緩和されました(第7条の8第1項第3号)。
- ・この場合、廃プラ類は、他の廃棄物とは区分して保管する必要があります。また、保管の場所に関する事項を変更した場合は、都道府県知事又は政令市の長に届出することになります。
- ・詳しくは、協会HP掲載の本規則改正に関する施行通知(9月5日付け)をご覧ください。

「産業廃棄物処理検定」(廃棄物処理法基礎)に挑戦してキャリアアップ!

- ・本年度も、処理業者と排出事業者の実務担当者・管理者を対象に、将来の資格制度を視野に入れた「産業廃棄物処理検定」(環境省後援)が実施されます。日程、埼玉会場、申し込み方法は次のとおりです。合格者には合格証明書カードが交付されます。

令和2年2月16日(日)10時~11時30分 TKP大宮駅西口カファルスセンター 定員70名
申し込みは連合会専用ポータルサイト(12月4日~1月17日)受験料7,150円

- ・検定受検の準備のため、協会の「実務者研修会(法令コース)」を受講することをお勧めします。実務者研修会(法令、安全衛生、処分、新採者)は、12月~2月に実施します。会員をはじめとする皆様には、近々ご案内いたします(受講料は無料)。

■令和元年度許可講習会開催日程(12月以降・さいたま共済会館)

- ・講習修了証の有効期限は、新規講習会5年、更新講習会2年です。
- ・更新の場合は、許可期限の6か月くらい前に受講することをお勧めします。会員企業には、協会から満期6ヶ月前に個別に通知しております。

新規/収集運搬課程(2日間)

令和元年12月4日(水)~5日(木) 令和2年3月10日(火)~11日(水)

更新/収集運搬課程(1日間)

令和元12月6日(金) 令和2年1月24日(金) 令和2年3月13日(金)

特別管理産業廃棄物管理責任者(1日間)

令和2年1月23日(木) 令和2年3月12日(木)

「情報提供に関する会員アンケート調査」結果の概要について

6月に実施した、アンケート調査の結果(回収率28%)は、次のとおりでした。今後の業務に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

- 会報けやき・協会だよりの利用 いつも見ている 58% / 時々見る 38%
- 会報けやき・協会だよりの評価 役に立つ 42% / 少し役に立つ 56%
- 協会HPの利用 いつも見ている 3% / 時々見る 64%
- 協会HPの評価 役に立つ 31% / 少し役に立つ 60%
- HP会員専用サイトの利用 見ている 13% / 見ていない 48%
- 排出事業者・県民への紹介 紹介してほしい 52% / 不要 26%
- 通知・連絡の方法 郵送 43% / ファックス 23% / 電子メール 33%

※協会HP会員専用サイトのパスワードは「skss」です。

■協会第4回理事会開催、災害支援を決定

10月17日（木）、本年度第4回理事会があげぼのビルで開催されました。議題は次のとおりです（理事・監事出席19名）。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| (1) 台風19号による災害廃棄物処理支援について | (2) 上半期業務執行状況について |
| (3) 埼玉県の実策等に関する団体要望について | (4) 産業廃棄物の許可事務について |
| (5) 廃プラ関係廃掃法規則改正について | (6) 労働安全衛生対策について 外 |

■令和2年度埼玉県の施策・予算に関する団体要望について

9月25日、小林会長と半田専務理事が自民党埼玉県支部連合会を訪問し、県に対する次の3点の要望事項について支援をお願いしました。

- ・ 廃プラスチック処理に係る施設の設置等の手続きの合理化について
- ・ 産業廃棄物処理業の環境産業へのステージアップ事業の充実について
- ・ 県が造成する産業団地等への産業廃棄物処理業者の立地について

小林会長ほか協会役員が大野元裕知事に御挨拶

ご承知のとおり、大野元裕（もとひろ）氏が埼玉県の第61代知事に就任されました。

9月24日、小林会長、小柳副会長、齊藤副会長、高澤副会長、半田専務理事が、大野知事に御挨拶にうかがい、変わらぬ御支援をお願いいたしました。



新規入会会員紹介（8月以降・敬称略）

【賛助会員】

有限会社関経営

代表 関 廣義

〒336-0926 さいたま市緑区東浦和

6-13-17-417

TEL 048-873-0800 FAX 048-873-0800

HP <https://sekikeiei.com>

業務内容

経営コンサルタント

ヒトを基点とした人材育成サービス

10月28日 令和元年度・産業廃棄物講習会

10月30日 関東地域協議会事務責任者会議

11月14日 「県民の日」青年部・女性部出展

11月15日 連合会全国大会（神戸）

11月18日 中央地区懇談会

11月21日 第3回常任理事会

11月22日 第63回関東地域協議会（水戸）

11月26日 西部・東松山地区懇談会

11月28日 収集運搬業研修会

後記

・ 東松山市等では、連日、協力会員が災害廃棄物の処理支援活動を続けています。その使命感と御労苦に心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

・ 協会だよりの発行が遅れたことをお詫び申し上げます

主な協会行事と予定（10月～11月）

10月2日 県外施設研修

～3日 ㈱グリーン（神奈川県）

10月7日 北部地区懇談会

10月17日 第4回理事会

10月23日 東部・越谷地区懇談会